INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP01/11584

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ G11B33/14				
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC				
	SEARCHED			
Int.	Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁷ G11B33/14			
Jitsu Kokai	Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2002 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2002 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2002			
Electronic d	ata base consulted during the international search (name	e of data base and, where practicable, sear	ch terms used)	
C. DOCUI	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT	·		
Category*	Citation of document, with indication, where ap		Relevant to claim No.	
A	JP, 2001-202769, A (Sony Cor 27 July, 2001 (27.07.01), Full text; Figs. 1 to 31 (Family: none)	p.),	1–15	
Α	JP, 2000-156077, A (NEC Corp 06 June, 2000 (06.06.00), Full text; Figs. 1 to 15 (Family: none)	1-15		
A	JP, 11-328925, A (Sanyo Elec 30 November, 1999 (30.11.99), Full text; Figs. 1 to 2 (Family: none)	1-15		
Further documents are listed in the continuation of Box C. See patent family annex.				
* Special categories of cited documents: (A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance earlier document but published on or after the international filing date ("L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) ("O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means ("P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed ("E" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other means ("Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family Date of the actual completion of the international search 22 February, 2002 (22.02.02) Date of mailing of the international search report 12 March, 2002 (12.03.02)				
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer		
Facsimile N		Telephone No.		

PARTIAL TRANSLATION OF

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

- I. Basis of the repot
- 1. With regard to the elements of the international application:
 - the international application as originally filed
- V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability;

citations and explanation supporting such statement

1. Statement

Novelty (N)	Claims 2-14	YES
•	Claims 1,15	_NO
Inventive step (IS)	Claims 2-14	_YES
	Claims 1,15	_NO
Industrial applicability (IA) <u>Claims 1-15</u>	_YES
		_NO

2. Citations and explanations

Claim 1:

Document 1: JP 3080946 Y2 published July 25, 2001;

Full text; Figs. 1-5

Document 1 discloses a storage device including a heat radiation mechanism. The heat radiation mechanism mainly includes an outer frame 1, a base 2, a cover 3, a panel 4, and a radiation device 5. The invention defined in Claim 1 corresponds to a part of the storage device disclosed in Document 1, so that the claimed invention lacks novelty.

Claim 15:

Document 2: JP 11-163566 A published June 18, 1999

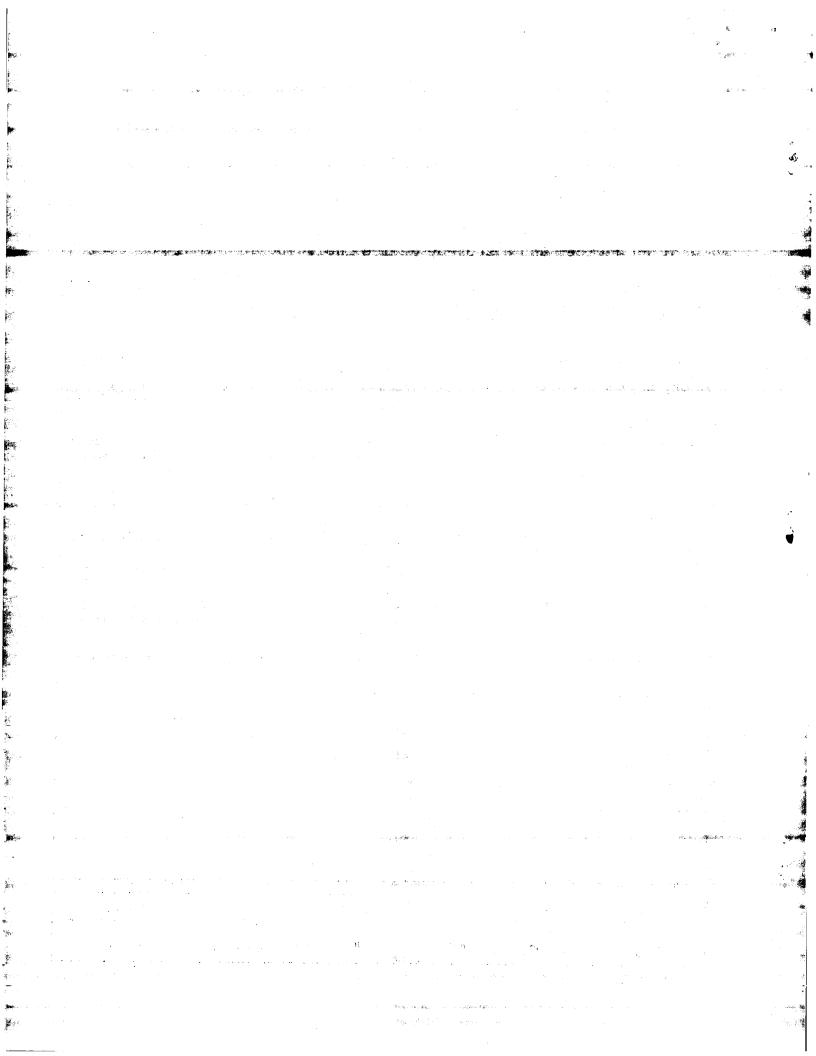
Full text; Figs. 1-6

Document 2 discloses a disk drive including a thermal conductive component which is made of a synthetic resin material having a thermal conductivity. The invention defined in Claim 15 corresponds to a part

of the disk drive disclosed in Document 2, so that the claimed invention lacks novelty.

Claim 2-14:

Documents 1 and 2 disclose a general art in this technical field. Documents 1 and 2 only disclose a removable storage device including a cooling device, and a storage device including a thermal conductive component made of a non-silicon material. Documents 1 and 2 completely fail to disclose or suggest an art in which a heat radiation device includes a base member and a heat radiation fin attached outside the housing. Documents 1 and 2 also completely fail to disclose or suggest an art in which a guide surface is defined in the heat radiation device.



殿

出願人代理人

山崎 薫

受付 '02.10.-9 山岡縣評願

PCT

あて名

102-0074 東京都千代田区九段南4丁目6番13号 ニュー九段マンション403 山崎国際特許事務所 国際予備審査報告の送付の通知書

(法施行規則第57条) [PCT規則71.1]

発送日

(日.月.年)

<u>กล 10.02</u>

出願人又は代理人

の書類記号

FJT0152076

重要な通知

国際出願番号

PCT/JP01/11584

国際出願日

(日.月.年)

27.12.01

優先日

(日.月.年)

出願人(氏名又は名称)

富士通株式会社

- 1. 国際予備審査機関は、この国際出願に関して国際予備審査報告及び付属書類が作成されている場合には、それらをこの送付書とともに送付することを、出願人に通知する。
- 2. 国際予備審査報告及び付属書類が作成されている場合には、すべての選択官庁に通知するために、それらの写しを国際事務局に送付する。
- 3. 選択官庁から要求があったときは、国際事務局は国際予備審査報告(付属書類を除く)の英語の翻訳文を作成し、それをその選択官庁に送付する。

4. 注 意

出願人は、各選択官庁に対し優先日から30月以内に(官庁によってはもっと遅く)所定の手続(翻訳文の提出及び国内手数料の支払い)をしなければならない(PCT39条(1))(様式PCT/IB/301とともに国際事務局から送付された注を参照)。

国際出願の翻訳文が選択官庁に提出された場合には、その翻訳文は、国際予備審査報告の付属書類の翻訳文を含まなければならない。

この翻訳文を作成し、関係する選択官庁に直接送付するのは出願人の責任である。

選択官庁が適用する期間及び要件の詳細については、PCT出願人の手引き第Ⅱ巻を参照すること。

名称及びあて名

日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 権限のある職員

特許庁長官

5Q 9557

電話番号 03-3581-1101 内線 3590

PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の書類記号 FJT0152076	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。			
国際出願番号 PCT/JP01/11584	国際出願日 (日.月.年) 27.12.01	優先日 (日.月.年)		
国際特許分類 (IPC) Int. Cl ⁷ Gl1B33/14				
出願人 (氏名又は名称) 富士通株式会社				
国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条 (PCT36条) の規定に従い送付する。 この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。 この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。 (PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照) この附属書類は、全部で ページである。				

国際予備審査の請求書を受理した日 22.04.02	国際予備審査報告を作成した日 27.09.02				
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915	特許庁審査官(権限のある職員) 5Q 9557 次川 裕史				
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101 内線 3590				

Ι.	Œ	国際予備審査報	告の基礎			
1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。 (法第6条 (PCT14条) の規定に基づく命令に 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。 PCT規則70.16,70.17)						
	x 出願時の国際出願書類					
	П	明細書	第	ページ、	出願時に提出されたもの	
	ш	明細書	第 	ーページ、	国際予備審査の請求書と共に提出されたもの	
		明細書	第	 ページ、	付の書簡と共に提出されたもの	
		請求の範囲	第	項、	出願時に提出されたもの	
		請求の範囲	第	項、	PCT19条の規定に基づき補正されたもの	
		請求の範囲		項、	国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの	
		請求の範囲	第	項、	17の骨間と共に従田されたもの	
		図面	第	ページ/図、	出願時に提出されたもの	
		図面	第	ページ/図、	国際予備審査の請求書と共に提出されたもの	
		図面	第	ページ/図、 ペ	付の書簡と共に提出されたもの	
		明如事の形形	刊表の部分 第	ページ、	出願時に提出されたもの	
	L		引表の部分 第 引表の部分 第	—ページ、	国際予備審査の請求書と共に提出されたもの	
			刊表の部分 第	ーページ、	付の書簡と共に提出されたもの	
2.		上記の出願書巻		 を除くほか、こ	の国際出願の言語である。	
	-	上記の書類は、	下記の言語である		oa.	
			のために提出されたPCT麸	日日はつう エクレンテン	いる細胞文の言語	
					・分類が大の音曲	
			則48.3(b)にいう国際公開の		bulgg old a grant of the	
	□ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語					
3.	3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。					
			ritiems. Ask to a demise to a t	C Fu =		
	□ この国際出願に含まれる書面による配列表					
	□ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表					
□ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表						
	□ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表					
□ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述						
事の提出があった □ カフル・カフル・カフル・オート・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・カフル・カフル・カフル・カフル・カフル・ファン・カフル・ファン・カフル・ファン・カフル・ファン・カフル・ファン・カフル・ファン・カフル・ファン・カフル・ファン・カフル・ファン・カフル・ファン・カフル・ファン・カフル・ファン・カフル・カフル・カフル・カフル・カフル・カフル・カフル・カフル・カフル・カフル						
	□ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。					
		13- 85-51	-0			
4		補正により、	下記の書類が削除された。			
		明細書	第	ページ		
		請求の範囲	第	項		
		図面	第 第 図面の第	ペ-	ージ/図	
5	. [Eが出願時における開示の範囲を越えてされたものと認めら	
	れるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1. における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)					
	ICII、TC4VI)でTJPIVVBTにつるは、C'みI/4VIみ'みソラ、个TRロでTMIJフ'Vo /					

V.	新規性、	進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(P(CT35条(2))	に定める見解、	それを裏付ける
	文献及び説明				

1. 見解

新規性(N)

請求の範囲2-14有請求の範囲1,15無

進歩性(IS)

請求の範囲2-14有請求の範囲1,15無

産業上の利用可能性 (IA)

 請求の範囲
 1-15
 有

 請求の範囲
 無

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

請求の範囲1

文献1: JP 3080946 Y2 (游中哲) 2001.07.25 全文、第1-5図

には、アウター (外部) フレーム1と、ベース2と、カバー3と、パネル4と、放熱機5とによって主要部が構成された放熱機を有する記憶装置が記載されている。請求の範囲1に記載された発明は、上記文献1に記載された記憶装置の一部をなすものであり、新規性を有しない。

請求の範囲15

文献2: JP 11-163566 A (ソニー株式会社) 1999.06.18,全文,第1-6図

には、熱伝導性合成樹脂材料から成る熱伝導部品1を有するディスクドライブ装置が 記載されている。請求の範囲15に記載された発明は、上記文献2に記載されたディ スクドライブ装置の一部をなすものであり、新規性を有しない。

請求の範囲2-14

文献1,2は当該技術分野における一般的技術水準を示す文献であって、冷却装置を備えた着脱可能な記憶装置および非シリコン系熱伝導部品を有する記憶装置が記載されてはいるが、ベース部材及び放熱フィンを備えた放熱装置をハウジングの外側で取り付ける技術および放熱装置にガイド面を形成する技術については上記文献のいずれにも、記載も示唆もされていない。